

平成28年度第3回東温市地域公共交通活性化協議会（東温市地域公共交通会議）

次 第

日時：平成29年1月26日（木）

午前10時～

場所：東温市役所4階大会議室

1. 開会

2. あいさつ

3. 協議・報告事項

（1）地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について

（2）市内バス路線の利用状況について

（3）公共交通情報掲載冊子作成に関する意見の募集について

4. 閉会

<事前送付資料>

【資料1】地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価（案）

【資料2】市内バス路線の利用状況について

<当日配布資料>

【資料3】公共交通情報掲載冊子（案）

平成28年度第3回

東温市地域公共交通活性化協議会（東温市地域公共交通会議）出席者名簿

	団体	役職	委員	備考
1	東温市	副市長		
2	伊予鉄道株式会社	運輸事業本部長	中尾 均	(代理) 中川 智之
3	東温市タクシー連絡協議会	会長	和田 宏一	
4	愛媛県バス協会	専務理事	関谷 俊夫	
5	愛媛県ハイヤー・タクシー協会	専務理事	高橋 昭雄	(欠席)
6	国土交通省松山河川国道事務所	計画課長	高井 健一	
7	愛媛県中予地方局	建設企画課長	木村 圭策	
8	東温市産業建設部	部長	丹生谷 則篤	
9	東温市区長会	会長	伊達 知元	
10	東温市老人クラブ連合会	会長	橋本 政雄	(欠席)
11	東温市婦人会	会長	高須賀 恵美子	
12	東温市PTA連合会	副会長	渡部 ゆかり	
13	東温市社会福祉協議会	会長	藤原 弘	
14	市民の代表（公募）		藤本 貞夫	
15	市民の代表（公募）		横手 裕子	
16	松山南警察署	交通課長	玉井 行士	(欠席)
17	伊予鉄道労働組合	副執行委員長	寺田 淳泰	
18	四国運輸局愛媛運輸支局	首席運輸企画専門官 (総務・企画担当)	山下 文明	
19	四国運輸局愛媛運輸支局	首席運輸企画専門官 (輸送・監査担当)	谷本 昌啓	(代理) 宮田 葉子
20	愛媛県	中予地方局 地域政策課長	居村 大作	(代理) 大西 明善

平成28年度第3回東温市地域公共交通活性化協議会 議事録

日 時： 平成29年1月26日(木) 10:00~10:50

会 場： 東温市役所 大会議室

1. 開会

事務局： これより平成28年度第3回東温市地域公共交通活性化協議会を開会する。
はじめに事務局より委員の皆様へ報告させていただく。当協議会の会長職については、前副市長の退任により現在不在となっている。協議会の規約により、新しい会長の選出までは協議会の副会長である和田委員に会長代理をお願いしたい。よろしくお願ひします。

2. あいさつ

事務局： 開会にあたり和田副会長より挨拶をお願いしたい。

副会長： <挨拶>

3. 協議・報告事項

(1) 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について

事務局： <説明(資料1)>

副会長： 何か質問等はあるか?

各委員： <質問・意見なし>

副会長： それでは以上で地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価についての報告を終わる。

(2) 市内バス路線の利用状況について

事務局： <説明(資料2)>

副会長： 何か質問等はあるか?

各委員： <質問・意見なし>

副会長： それでは以上で市内バス路線の利用状況についての報告を終わる。

(3) 公共交通情報掲載冊子作成に関する意見の募集について

事務局： <説明(資料3)>

副会長： 何か質問やアドバイス等はあるか?

横 手： 冊子の1~2ページ目に地図を載せて、路線図を記載しているが、井内線の井内北間に「ぼたん茶屋」という施設がある。この施設は、地域おこし協力隊の方々がテレビやラジオを通してPRしていたりするところで、松山市の人や、広島の人も足を運んでいると聞いているので、ぜひ地図上に記載してみてもどうか?また、高速を降りてからの市内へのアクセスの仕方などは、今まであまりアピールしてこなかったところであるので、このような形で冊子に掲載していくことは非常に良いことだと思う。

藤 本： 川内インターの案内看板を設置するという話が以前あったが、設置することはできているのか?

事務局： 現段階では設置には至っていないが、できるだけ早く設置することが望ましいと考えている。

- 藤 本： 市内の方にもこの冊子を配るようになると思うが、それに伴い、高速バスの時刻表を冊子に掲載することはできないか？
- 事務局： 高速バスの時刻表については、一日140便が行き来するということもあり、全ての時刻表に掲載するのは難しいため、掲載していない。
- 寺 田： 1～2ページ目のところだが、市外の人にもわかりやすいということ意識するのであれば、施設や名所が大体どの位置にあるのかというのを地図上に線を引いて表示したほうが、土地勘のない人もわかりやすいと思う。
- 高須賀： 1～4ページ目にかけて、地図上に碁盤の目状の線を引いているが、見づらくなっているので、消すことは出来ないか？
- 事務局： 碁盤の目状の線に関しては、記載していた方が、場所の説明等しやすくなると思うので載せている。線の太さや色等の調節により、地図をより見やすいように改良していく。
- 副会長： 他に質問や意見等はあるか？
- 中 川： 3～4ページ目のところで、○や●や◎等の記号でバス停を表示しているが、その記号それぞれが何を表示しているのかが分かりづらいので、凡例を一緒に記載する方が良いと思う。
- 副会長： 1～4ページ目の下図の色に関しては、薄くしたり、色をなくしたりしたほうが見やすいと思う。
- 高 井： 市役所の西駐車場でパーク＆ライドの取り組みをしていると思うが、その内容は冊子には掲載しないのか？
- 事務局： 市役所の西駐車場では将来的に総合保健福祉センターの建設予定があり、パーク＆ライドの取り組みは、駐車場等の兼ね合いから、その施設に左右される可能性があるため、記載するのを控えている状況である。
- 副会長： 他に質問や意見等はあるか？なければ、事務局は先ほどの委員の方々の意見を参考にして、冊子作成に取り組んでいただきたい。また、後日資料を持ち帰った後に意見等があれば事務局までご連絡いただけたらと思う。

4. その他

- 副会長： 本日の議題の他に、何か意見や質問等はあるか？
- 横 手： 最近地域のお年寄りの方とお話をすると、車の運転が怖くなっているが、免許を返すと移動手段が限られるため返すことが出来ないというお年寄りが増えている。また、3月に道路交通法が改正される関係で、お年寄りの方が免許を持ちたくても持つことが出来なくなる可能性がある。そのような状況であるので、東温市でも、免許を返納して、自分で運転することができなくなった人たちにも安心して移動できるような公共交通の整備をお願いしたい。
- 事務局： これから一番重要になってくる話だと思う。12月議会でも市内循環バスの話が出たりしたので、今後全体を見たうえで検討していく課題だと認識しているので、十分研究していきたい。
- 伊 達： 上林地区の方とお話をする機会があって、乗合タクシーの話になったのだが、使い勝手が悪いといった話があった。乗合タクシーの現在の利用状況はどのようになっているのか？また、どのあたりが使い勝手が悪いと認識しているか教えてほしい。

- 事務局： 12月の最新の状況では、1便あたりの利用者数は1.8人で、稼働率は約50%であった。使い勝手が悪いという点に関しては、やはり利用できる曜日や時間が限られていることから、自身のスケジュールに合わず利用できないという人がいるからだと思う。普通の乗用タクシーと差別化は必要だと感じているので、ある程度は仕方ないと感じている。
- 伊 達： 利用状況に関してはまずまずということなので、地元の方たちに時間等に合わせて行動してもらおうといったことを伝えておく。
- 藤 本： バス路線の話題となると、山間バス路線ばかりに目が行きがちだが、市街地でも、だんだん高齢化が進んでいっており、自由に移動することができる人が少なくなっている。そのような関係で、以前、市内循環バスのワークショップがあったが、その話し合いの結果はそちらにあるのか？
- 事務局： 協議結果や、その時のルート案などはこちらで残してある。
- 藤 本： 当時のワークショップの結果なども踏まえながら、市街地のお年寄りの方たちが買い物や病院に気軽に行けるような市内循環バスも検討していった方がいいのではないかと思う。
- 副会長： 他に、何か意見や質問等はあるか？なければ、本日予定していた協議、報告事項をすべて終わったので、事務局に進行をお返りする。

5. 閉会

- 進 行： 以上で平成28年度第3回東温市地域公共交通活性化協議会を閉会する。